

25 年 12 月向け短答ポイントアップ答練  
財務会計論 5 回  
訂正のご案内

平素は LEC 公認会計士講座をご利用頂き、誠に有難うございます。

25 年 12 月向け短答ポイントアップ答練 (EU25615) 財務会計論 5 回に訂正事項がございましたので、お知らせ致します。教材作成上の不注意により訂正事項が生じたことを、心よりお詫び申し上げます。今後改善に努めてまいりますので、受講生の皆様におかれましては、何卒ご了承頂けますよう、宜しくお願い申し上げます。

なお、問題文の通りに解答した場合の解答及び解説に関しましては、次頁以降に記載いたしましたので、合わせてご確認の程、宜しくお願い致します。

●短答ポイントアップ答練 財務会計論 5 回 解説 (EU25615)

P64/81 問題 25

【誤】

【解 答】 6.80,810 千円(差損)

【正】

【解 答】 3.48,410 千円(差損)

※解説冊子の該当ページを次ページのものに差し替えて頂く様、宜しくお願い申し上げます。

※正しい解答にて成績処理を致します。

**問題25** (在外支店財務諸表項目の換算：正答可能性一中，重要性一高)

【解 答】 3. 48,410千円(差損)

【解 説】(単位：千円)

1. 貸借対照表の換算

在外支店については貸借対照表の換算差額により「当期純利益」を算定する。

貸借対照表				(単位：千ドル，千円)			
外貨	レート	円貨		外貨	レート	円貨	
現金預金	230	CR143	32,890	買掛金	2,650	CR143	378,950
売掛金	1,760	CR143	251,680	借入金	4,600	CR143	657,800
商品	550	HR139	76,450	当期純利益	760	(*3)	75,070
建物	3,600	HR116	417,600				
本店	1,870	(*1)	333,200				
			1,111,820				1,111,820

(\*1) 本店の支店勘定317,000 + 支店からの送金未達16,200 (\*2) = 333,200

(\*2) 送金未達120千ドル×HR135円/ドル=16,200

(\*3) 貸借差額

2. 損益計算書の換算

貸借対照表の換算により計算された当期純利益を含めて換算した損益計算書の貸借差額が「為替差損益」となる。

損益計算書				(単位：千ドル，千円)			
外貨	レート	円貨		外貨	レート	円貨	
期首商品棚卸高	610	HR132	80,520	売上高	3,780	AR137	517,860
当期商品仕入高	2,940	(*1)	402,780	本店売上高	870	HR140	121,800
減価償却費	600	HR116	69,600	期末商品棚卸高	550	HR139	76,450
その他の営業費	290	AR137	39,730				
為替差損	—	(*2)	∴48,410				
当期純利益	760	(*3)	75,070				
			716,110				716,110

(\*1) (後T/B仕入(売上原価)3,000千ドル+外貨建期末商品棚卸高550千ドルー外貨建期首商品棚卸高610千ドル)×AR137円/ドル=402,780

(\*2) 貸借差額

(\*3) 上記1. 貸借対照表の換算差額

以上より，円換算後の在外支店の損益計算書における為替差損益は48,410 (差損)となる。